

平成30年度(平成29年度実施事業)事務事業2次評価結果一覧

No.	事務事業名	課名	1次評価結果	2次評価結果	2次評価主なコメント
1	福祉教養講座開催事業	社会教育課	改善して継続	改善して継続	●障害福祉部門とも連携・協力しながら、障害のある方への生涯学習機会の確保に取り組まれない。
2	高齢者日常生活用具給付事業	地域包括支援課	縮小・統合	縮小・統合	●社会経済情勢の変化や大阪府内の状況に鑑み、福祉電話の新規申請の受付については終了し、事業の縮小を図られたい。火災警報器の給付についても、消防法による設置の義務化に伴い、一定の目的が達成されたと考えられるため、将来的な縮小を検討されたい。
3	はびきの子育てネット運用事務事業	こども課	現状維持	改善して継続	●より利用者の利便性を高めるために、双方向のやり取りなどさらなる機能の充実を含めた今後のあり方を研究・検討されたい。
4	国保推進組合助成事業	保険年金課	改善して継続	改善して継続	●当該助成事業による徴収率の向上や国民健康保険制度の趣旨普及などへの寄与といった費用対効果を検証しつつ、国民健康保険運営の広域化による府内統一後の姿を見据えて、事業の是非を検討されたい。
5	生きがい情報センター管理運営事務事業	障害福祉課	現状維持	改善して継続	●社会的要請ともなっている障害者及び高齢者の新たな雇用と社会参加の促進という条例の趣旨を踏まえ、今後の施設運用・利用のあり方を検討されたい。
6	観光協会運営事業	観光課	現状維持	現状維持	●本市観光のさらなる充実のためにも、効果の向上に資する積極的な協会運営に努められたい。
7	地域商業振興補助事業、商店街街灯電気料金補助事業、商工会助成事業	産業振興課	現状維持	改善して継続	●団体と協議しながら、商店街等地域の一層の活性化に資する助成に努められたい。また、事業費助成等望ましい交付のあり方を検討されたい。
8	放課後子ども教室事業	社会教育課	現状維持	現状維持	●地域住民が主体となった事業展開も視野に、子どもの安全・安心の確保を図りながら、地域での子どもの居場所づくり、学校を核にした地域コミュニティの推進を図られたい。

※評価結果については、担当課及び事務事業評価委員会による評価であり、実際の市の取組方針と異なる場合があります。